



『希望・創造・友情』あふれる学校

すずかぜ

都立花畑学園

第11号

R6/1/25 発行

花畑学園の学校だより



新年を迎えて

主幹教諭 入川 智直

児童・生徒の皆さん、保護者の皆様、関係の皆様、本年もよろしくお願いいたします。

1月1日には能登半島地震がありました。亡くなられた方、被災された方並びに御家族の皆様
に心よりお見舞い申し上げます。1月12日にお知らせを配付させていただきましたが、本校で
は、年初から改めて防災について検討をし、防災意識を高め、情報の受信・発信について整備
するなど、災害への対応を一層強化していくこととしました。2月1日には、災害伝言ダイヤル
訓練、2月8日では安否確認訓練がありますが、御協力をいただくと幸いです。

さて、今年度も残すところ二か月となりました。進級、進学や就労が近づき、今年度を振り
返ると、児童・生徒の皆さんが成長していることを実感しています。この成長をもとに、来年度
に対する期待をしながら、来月の面談では日頃の様子を保護者の皆様と共有し、児童・生徒一人
一人の具体的な目標や計画を立てていく予定です。

最後に、寒さが一段と厳しくなり、乾燥もしてきました。感染症が広がりやすい気温・湿度です。
本校職員は引き続きマスクを着用し、調理に関する指導の計画を複数人でチェックするなど、
内容だけでなく感染症対策を徹底して、安心安全な学校生活に努めていきます。

【知的障害教育部門 小学部 高学年より】

6年 学年主任 滝澤 雅人

今年度の校外学習も高学年は、4年生で西新井ギャラクシティへ、5年生は夢の島熱帯
植物園へ行きました。6年生は修学旅行のディズニーランド、そして移動教室で葛西臨海
水族園の見学と夢の島にあるBumB東京スポーツ文化館での宿泊を経験しました。

特に6年生は9月から、修学旅行、学園祭、移動教室と大きな行事を迎えてきました。
児童一人一人がそれぞれの課題に向けて事前学習や練習を繰り返し、当日の体験や事後学習を
通して、「さすが6年生」と思えるようなたくましい姿が見られるようになりました。

また、大きな行事を乗り越えていくたびに、学年としての集団のまとまりも強くなり、
1年生からの小学部生活の積み重ねの大切さを痛感しました。残りの小学部での学校生活も、
自信をもって進学できるように、一日一日を大切に積み重ねていきます。

【知的障害教育部門 中学部より】

学部主任 加藤 卓

昨年度までは感染症予防のため校内で行っていた就業体験を、今年度は2年生、3年生
が外部施設で行うことができました。2年生は、足立区総合スポーツセンターで大体育館の
観覧席ベンチ・手すりの拭き掃除や公園内の落葉清掃を行いました。学校とは勝手の違う場
所で、初めてお会いした職員の方々と一緒に、少し緊張した面持ちながら一生懸命仕事の経
験をしてきました。3年生の就業体験は、卒業生の利用者も多くいる竹の塚ひまわり園で行
いました。施設の説明を受けた後、生活介護（作業訓練型）、就労移行支援、就労継続支援
（A・B）など多くの内容を見学して、実際に割りばしの袋入れなどの軽作業を体験させて
いただき、意欲的に取り組んでいました。どちらも将来の生活を意識していく第一歩として
貴重な経験とすることができました。